

データ資料15 関西電力(株)舞鶴発電所環境保全協定遵守状況(24・25年度)

(1) 大気関係

項 目		単 位	協定値	24年度実績	25年度実績
硫黄酸化物	年間総排出量	10 <sup>3</sup> Nm <sup>3</sup> /年	1,523	462	562
	時間当たり最大排出量	Nm <sup>3</sup> /時	255	140	154
窒素酸化物	年間総排出量	10 <sup>3</sup> Nm <sup>3</sup> /年	1,457	1,372	1,369
	時間当たり最大排出量	Nm <sup>3</sup> /時	244	211	231
硫黄酸化物	排出口最大濃度(1号機)	p p m	49	27	32
	排出口最大濃度(2号機)			35	35
窒素酸化物	排出口最大濃度(1号機)	p p m (残存酸素濃度6%換算値)	45	40	44
	排出口最大濃度(2号機)			42	(57)
ばいじん	排出口最大濃度(1号機)	g/Nm <sup>3</sup> (残存酸素濃度6%換算値)	0.009	0.003	0.004
	排出口最大濃度(2号機)			0.004	0.002

(2) 水質関係

項 目		単 位	協定値	24年度実績	25年度実績
構内排水	排水量	最 大	2,750	2,010	2,198
		平 均	1,260以下	1,195	1,156
汚濁	化学的酸素要求量(COD)	最 大	22	5.4	5.3
		平 均	10.1以下	3.4	2.7
負荷	浮遊物質(S S)	最 大	27.5	1.20以下	2.07以下
		平 均	12.6以下	1.02以下	1.11以下
冷量	n-ヘキサン抽出物質含有量(油分量)	最 大	2.8	1.20以下	2.07以下
		平 均	1.3以下	1.02以下	1.11以下
却水	水素イオン濃度(pH)	最 大	8.6	7.1	7.2
		最 小	5.8	6.4	6.0
排水	化学的酸素要求量(COD)	最 大	15	5.0	4.2
		日 平 均	8以下	3.3	2.4
を	浮遊物質(S S)	最 大	15	<1	2
		日 平 均	10以下	<1	<1
除く	n-ヘキサン抽出物質含有量(油分量)	最 大	1	<1.0	<1.0
		質	最 大	13.5	0.2
冷却排水の排水量		最 大	10 <sup>3</sup> m <sup>3</sup> /日	6,307	6,122
取水・放水の温度差		最 大	℃	7以下	6.8

※ 1号機は16年8月から営業運転開始、2号機は22年8月から営業運転開始

※ 「<」は、定量限界値未満のデータ(またはこれを含むデータから算定された値)に付している。

※ 平成25年度実績の2号機の窒素酸化物濃度は、A脱硝アンモニア遮断弁の動作不良により、脱硝装置へのアンモニア注入が約30分間停止したため、窒素酸化物濃度が上昇し協定値を超過した。なお、( )内の数値は一部測定できていない時間帯について脱硝装置入口濃度を用いて算出した値である。

(注)「関西電力(株)宮津エネルギー研究所公害防止協定遵守状況」については、同施設の発電設備が16年4月から休止中のため、19年度版環境白書から掲載していません。